

# 田辺市議会だより

平成30年  
(2018年)

2月号

発行 / 田辺市議会 編集 / 広報委員会



1月5日 「田辺市消防出初式」

## 12月定例会

### 一般会計補正予算などを可決

平成29年12月定例会は、平成29年11月29日に開会し、12月20日までの22日間の会期で開催され、「平成29年度一般会計補正予算」など、市長提出議案23件を全て原案のとおり可決または異議なしとしました。また、議員提出議案（発議）2件については、1件を可決、1件を否決しました。このほか、市長専決処分事項2件の報告を受けました。

なお、平成29年9月議会で常任委員会に付託され、閉会中の継続審査となっていた平成28年度一般会計及び各種特別会計の歳入歳出決算議案等17件については、全て原案のとおり認定または可決しました。

本定例会では、12月8日及び11日の2日間にわたり、7人の議員が一般質問を行いました。

### 目次

- ・ 議決結果の一覧等 …… P 2
- ・ 一般質問ほか …… P 3～4
- ・ 特別委員会の変更について…P 5
- ・ 視察研修報告 …… P 5～6
- ・ 議員名簿 …… P 7
- ・ 3月定例会予定、議会活動日誌ほか …… P 8

田辺市議会ホームページ

<http://www.city.tanabe.lg.jp/gikai/index.html>

※携帯電話・スマートフォンなどの  
バーコードリーダーで読み取ると、  
議会ホームページにアクセスできます。



QRコード



# 議決結果 (主なもの)

## 平成 29 年 12 月定例会

件 名		議決結果
◆平成 28 年度各種会計決算 (9 月議会において閉会中の継続審査としたもの) 4 定議案第 17 号 平成 28 年度田辺市一般会計歳入歳出決算について 4 定議案第 19 号 平成 28 年度田辺市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算について 4 定議案第 20 号 平成 28 年度田辺市介護保険特別会計歳入歳出決算について ※上記以外の平成 28 年度各種会計決算等 14 件については、全会一致により認定または原案可決しました。		認定 (賛成多数)
5 定議案第 2 号	田辺市企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化のための固定資産税の特別措置に関する条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
5 定議案第 3 号	田辺市都市公園条例の一部改正について	
5 定議案第 5 号	田辺市手数料条例の一部改正について	
5 定議案第 6 号	田辺市火災予防条例の一部改正について	
5 定議案第 9 号	田辺市体育施設条例の一部改正について	
5 定議案第 1 号	特別委員会の名称変更及び付議事件の追加について	原案可決 (賛成多数)
5 定議案第 1 号	田辺市長等の給与に関する条例の一部改正について	
5 定議案第 15 号	平成 29 年度田辺市一般会計補正予算 (第 7 号)	
5 定議案第 2 号	公金の詐取再発防止のための調査に関する決議	原案否決 (賛成少数)

※議案番号の前の「4 定」は 9 月定例会を、「5 定」は 12 月定例会をあらわしています。

※発議第○号となっているものは、議員提出案件です。

賛否が分かれた 議案	議案の可否	紀新会				篤志会				清新会			公明党			日本共産党			くまのクラブ		誠和会	
		尾花功	宮井章	市橋宗行	安達克典	塚寿雄	高田盛行	福榮浩義	松上京子	浅山誠一	橘智史	柳瀬理孝	北田健治	小川浩樹	佐井昭子	出水豊数	久保浩二	川崎五一	前田佳世	安達幸治	陸平輝昭	中本賢治
4 定議案第 17 号 平成 28 年度田辺市一般会計歳入歳出決算について及び第 19 号、第 20 号 ※上記議決結果参照	認定	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	反対	反対	反対	賛成	賛成	賛成	賛成
5 定議案第 1 号 田辺市長等の給与に関する条例の一部改正について	可決	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	反対	反対	反対	賛成	賛成	賛成	賛成
5 定議案第 15 号 平成 29 年度田辺市一般会計補正予算 (第 7 号)	可決	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	反対	反対	反対	賛成	賛成	賛成	賛成
5 定議案第 2 号 公金の詐取再発防止のための調査に関する決議	否決	反対	反対	反対	反対	反対	反対	反対	反対	反対	反対	反対	反対	反対	反対	賛成	賛成	賛成	反対	反対	反対	反対

※議長 (小川浩樹) は議決に加わらないため斜線としています。

# 一般質問

## 小規模水道施設の今後の管理について 陸平輝昭議員

**議** 市内に96カ所ある小規模水道施設は地元で管理しているが、高齢化が進む中で大変苦勞しており、今後ますます困難になると予想される。ポンプ設置等も必要になると考えるが、技術的な対応や指導を含め森林局ではなく水道部で管理できないか。

**市** 水道部は、受益者負担による独立採算を原則とし法的及び会計的に区分されている水道事業を所管しており、小規模水道施設を管理するのは難しい。森林局は、当該施設の新設、改良費に係る補助制度を所管しており、今後は関係部署と連携を図り研究してまいります。

## 農地の流動化について 柳瀬理孝議員

**議** 耕作放棄地の増加は本市においても顕著である。市として、すでに放棄地となった農地や、今後放棄地になる可能性のある農地を把握し、その中で再生可能な農地について積極的に情報提供してはどうか。また、その手段として全国農地ナビを利用できるのではないか。

**市** 現状、本市においては、農地中間管理機構を中心に農地の集積を進めているが、農地の情報管理や情報提供の方法等の課題があるのも事実である。今後については農地ナビの活用方法等も含め諸課題について検討していきたい。

## 「子どもの貧困」対策について 高田盛行議員

**議** 「子どもの貧困」は、福祉や子育てだけの問題ではなく、経済的、社会的に損失を与える大きな問題ではないか。

**市** 「子どもの貧困」が経済的、社会的に大きな損失となることは認識しており、従来から国県と連携し、子供に視点を置いた切れ目のない施策を展開している。今後、学校にスクールソーシャルワーカーを配置するとともに子ども食堂については情報提供をしていく。

**議** 未来を担う子供達が自立し、さまざまな立場から社会に貢献できる存在になるよう福祉・子育て支援施策に尽力されたい。

## 観光の視点から見た中心市街地のまちづくりについて 川崎五一議員

**議** 観光の視点から見た中心市街地のまちづくりの課題は何か。

**市** 交流人口の増大でまちなかに滞留してもらおうことである。

**議** とりわけ経済効果が大きい宿泊客を増やすためには夜の観光(ナイトタイムエコノミー)が必要。メニュー豊富で健全・安心な味光路をもっと売り出すべきだ。宿泊客数を増やすと言いながら市庁舎移転でホテルが減るのはまちづくりに相反するのではないか。

**市** 宿泊機能確保の必要性は認識しており、今後とも研究していきたい。

**議** 順序が逆だ。まちづくりを考えて市庁舎の移転候補地を選んでいない証拠だ。

※編集の方針上、「〜だ」「〜である」といった文体に統一していません。

※議は議員からの質問・意見、市は市当局の答弁を表しています。

## 市営住宅の活用とベッドタウンとしての若者定住対策について 出水豊数議員

**議** 一人でも多くの若者に残っていただくため、市営住宅について、根本的な見直し、老朽住宅の活用及びベッドタウンとしての活用はできないか。

**市** 公営住宅法の適用により、住宅に困窮している低所得者であることが入居要件とされているため、若者の定住を促進するための活用は難しく、また老朽住宅は景観上及び防犯上の面から撤去が望ましい。ただし、定住促進住宅については、個々の状況により検討は必要だが、その活用について関係部署と連携協議し、また、住宅跡地利用についても関係部署と協議検討していきたいと考えている。

## 小中学校教員の過重労働について 前田佳世議員

**議** 子ども達への教育をよりきめ細かく行えるようにするため、6割を超える教員の病気や過労死が危惧される多忙すぎる働き方を改善することが喫緊の課題である。現況と来年度の対策は。

**市** 様々な負担軽減策を実施してきたが長時間労働は増加している。今後の対策として、タイムカードやICT等を活用した勤務時間把握の研究を既に始めている。さらに来年度から中学校において校務支援システムを導入予定である。

**議** 人員増が不可欠だ。長時間勤務解消のため、ストレスチェック制度導入や行事精選、部活動顧問の負担軽減、業務仕分け等、教育環境の健全化が必要だ。

## 都市計画区域の見直しについて 福榮浩義議員

**議** 本市の「都市計画区域」は、60年以上見直されることなく現在に至っている。都市計画区域変更の考え方は。

**市** 都市計画区域は、都市計画法に定められた総合的な整備、開発、保全が必要な一定の地域であり、都道府県が定めるものとされている。現在、県関係部署と区域変更に向けた協議を進めており、今後、一定の段階で市民の皆さんに周知し、平成30年内の変更完了を目指したいと考えている。

**議** 一刻も早く、現状に合った市民が納得する都市計画区域への見直しが必要だ。

## 議会用語 解説

### ● 特別委員会

議会が特に必要があると認められた事件を審査するために、その都度設置される委員会です。設置には議会の議決が必要となります。

常任委員会とは異

なり常設的な機関ではありませんので、事件の審査が終われば、特別委員会もその必要がなくなり、消滅します。



※議は議員からの質問・意見、市は市当局の答弁を表しています。

※編集の方針上、「〜だ」「〜である」といった文体に統一しています。

# 新庁舎整備及びまちづくり等特別委員会

新庁舎の整備に加え、市街地におけるまちづくり、基盤整備等について調査研究を行う必要があるため、平成29年6月1日に設置した「新庁舎整備特別委員会」の名称及び所管事項を11月29日付けで次のように改めました。

1. 名称 (変更前) 新庁舎整備特別委員会  
(変更後) 新庁舎整備及びまちづくり等特別委員会
2. 所管事項 (変更前) 新庁舎に求められる機能、庁舎のあり方等に関する調査について  
(変更後) 新庁舎に求められる機能、庁舎のあり方等に関する調査及び市街地におけるまちづくり、基盤整備等に関する調査について

※委員長、副委員長、委員の構成に変更はありません。



## 視察研修報告

常任委員会では、市政の発展・住民福祉の増進のため、他の自治体などの先進的な取り組み等について、行政視察を実施しています。

## 総務企画委員会

◆日程 平成29年10月26日～27日

◆派遣委員

◎尾花 功 ○柳瀬理孝 浅山誠一

川崎五一 高田盛行 小川浩樹

塚寿雄 陸平輝昭

(◎委員長 ○副委員長)

①広島県安芸高田市(新公共交通システムについて)

安芸高田市では、市町村合併後の平成17年度から「生活交通確保対策推進計画」を策定し、乗合バスの再編に取り組み、利用の少ない便の減便、合理化を図ったものの、改善に至らなかった経過があります。

平成20年3月に安芸高田市公共交通協議会を設立し、地元バス・タクシー事業者と協議を重ね、平成21年10月に新公共交通システムを構築しました。新システムは、①路線バス(広域路線、市内路線)、

②予約乗合型の乗合いタクシー「お太助ワゴン」、③地域の実情に応じた運行する市町村運営有償運送の3つの公共交通を組み合わせたものです。

予約乗合型「お太助ワゴン」は、市が事業者運行車両を貸与するとともに、運行業務・予約受付業務を委託しています。30分前まで予約可能、乗降地・コースは柔軟に対応、利用料金は30円～500円ということで、利用者の満足度が高いというアンケート結果も出ています。

この取り組みはバス・タクシー事業者の理解を得ること、利用者への丁寧な説明、行政の決断と職員尽力により実現しました。

②島根県雲南市(地域自主組織について)

雲南市は、市町村合併前の協議の段階から、自治力の低下、地域社会の維持に危機感を持ち、地域内のことを自ら考え、決定し、実行する組織(集落機能を補完する新たな自治組織)をコンセプトとした「地域自主組織」の立ち上げを住民に働きかけてきました。現在、再編を経て、30の組織があります。

各組織には市から七、八百万円の

交付金があり、組織ごとに職員を雇用して事業を実施しています。自ら地域課題に対応するため、柔軟な対応が可能です。

平成25年度には、行政と地域自主組織が対等な立場で話し合う「地域円卓会議」を導入し、同27年度には「地域と行政の協働まちづくりに関する基本協定書」を締結しています。

設立時の中心メンバーの高齢化等による世代交代や組織の維持、取り組みの継続が今後の課題となっています。

## 産業建設委員会

◆日程 平成29年11月6日～8日

◆派遣委員

◎二葉昌彦 ○宮井 章 久保浩二  
福榮浩義 北田健治 安達幸治  
佐井昭子

(◎委員長 ○副委員長)

①岐阜県中津川市(中津川ふるさとじまん祭に係る取り組みについて)

中津川市では、毎年10月の第4金曜日から3日間にわたり、中津川ふるさとじまん祭を開催しており、最大のイベントである菓子まつりでは、中津川銘菓の栗きんとんを特別割引価格で販売していま

す。平成28年度は3日間で来場者が延べ14万人、総売り上げが1億円以上となり、地域の活性化につながっています。また、本市からもこの祭に参加し、物産展において梅やミカンなどの産品を販売しています。

②岐阜県郡上市(空き家対策に係る取り組みについて他)

郡上市では、人口減少や建物の老朽化により増加している空き家を有効活用するため、郡上八幡産業振興公社が家主から空き家を借りて改修し、移住者に貸し出し、郡上八幡の町家を維持するとともに町の活性化につながる取り組みを行っています。平成27年4月から開始し、1年で5件の修繕及び賃貸に成功しています。

③農業法人せいわの里まめや※三重県多気町(農産物直売所、農家レストラン等に係る取り組みについて)

農業法人せいわの里まめやでは、地域の特産物である大豆「ふくゆたか」や旬の農産物を使った農村料理バイキング、農産物加工所及び直売所を運営しています。地域で育てた安全安心な食材を使った料理を提供するとともに、地域の高齢者の持つ技術や知恵を次世代

に伝承するため、地域の子供達にふるさとの良さを心に刻んでもらう取り組みも行っています。

## 文教厚生委員会

◆日程 平成29年10月23日～25日

◆派遣委員

◎橘 智史 ○松上京子 前田佳世  
安達克典 中本賢治 出水豊数  
(◎委員長 ○副委員長)

①NPO法人バリアフリーネットワーク会議※沖縄県那覇市(しょうがい者・こうれい者観光案内所)

案内所では、観光地等のバリアフリー情報発信や車椅子・ベビーカーの貸し出し等、当事者の立場に立った有益な情報やサービスの提供にに取り組んでいます。関連事業において収益を生み出すことで、無理なく安定経営を実現しており、10年以上の運営実績があります。

本市を訪れる観光客は増加しており、高齢者や障害者に対しては特にきめ細かな情報提供が必要となります。本事業を今後の取り組みの参考にしたいと考えます。

②内閣府沖縄総合事務局※沖縄県那覇市(沖縄地域農業の障害者就

労・雇用ネットワークについて)

従来から農業を福祉の現場に取り入れる試みはありましたが、最近では障害者支援だけでなく、引きこもりやニート、生活困窮者の支援にもその活用が広がっています。

内閣府沖縄総合事務局では、農業と福祉の連携を推進しており、具体的な取り組み事例について説明を受けました。

本市における梅やみかん収穫時期等の人手不足解消や障害者の就労促進等の参考にしたいと考えます。

③沖縄県浦添市(リサイクルプラザ)

浦添市リサイクルプラザは、ごみリサイクル工場と啓発棟で構成された施設です。啓発棟では、リサイクルに関する情報を発信するだけでなく、不用品の受け入れや提供も行っており、多くの市民が訪れる場となっています。リサイクルを推進するには、住民一人一人が現状を知り、問題意識を共有することが大切で、施設に足を運んでもらうことはその第一歩といえます。本事業を本市のリサイクル推進の参考にしたいと考えます。



【議員名簿】

議席	氏名	ふりがな	住所	電話番号	会派	政党
1	松上 京子	まつうえ きょうこ	芳養町 3912-93	090-9715-8822	篤志会	無所属
2	柳瀬 理孝	やなせ まさたか	上秋津 76-8	0739-35-0566	清新会	無所属
3	浅山 誠一	あさやま せいいち	下万呂 439	080-2906-9670	篤志会	無所属
4	前田 佳世	まえだ かよ	明洋二丁目 20-12	070-3300-7163	日本共産党	日本共産党
5	川崎 五一	かわさき ごいち	中辺路町小松原 205	0739-64-1146	日本共産党	日本共産党
6	久保 浩二	くぼ ひろつぐ	上万呂 488-4	0739-24-8505	日本共産党	日本共産党
7	宮井 章	みやい あきら	中辺路町栗栖川 291-163	0739-64-8190	紀新会	無所属
8	福榮 浩義	ふくえ ひろよし	芳養松原二丁目 13-2	090-7355-4431	篤志会	無所属
9	高田 盛行	たかだ もりゆき	朝日ヶ丘 6-18	090-4301-5934	篤志会	無所属
10	北田 健治	きただ けんじ	秋津町 252-7	0739-24-1092	清新会	無所属
11	橋 智史	たしばな ともふみ	新庄町 651	0739-20-1767	清新会	無所属
12	尾花 功	おばな いさお	上芳養 2977	0739-37-0531	紀新会	無所属
13	二葉 昌彦	ふたば まさひこ	秋津町 190-2	0739-25-1647	誠和会	無所属
14	市橋 宗行	いちはし しゅうこう	下三栖 173-3	0739-34-0345	紀新会	無所属
15	安達 幸治	あだち こうじ	高雄三丁目 27-7	0739-24-1138	くまのクラブ	無所属
16	安達 克典	あだち かつのり	龍神村殿原 474-2	0739-78-2057	紀新会	自由民主党
17	小川 浩樹	おがわ ひろき	上屋敷二丁目 11-10	0739-24-4165	公明党	公明党
18	塚 寿雄	つか ひさお	本宮町檜葉 117	0735-42-0662	紀新会	無所属
19	佐井 昭子	さい あきこ	あけぼの 45-12	0739-25-3928	公明党	公明党
20	中本 賢治	なかもと けんじ	磯間 24-35	0739-23-0299	誠和会	無所属
21	出水 豊数	でみず とよかず	中辺路町栗栖川 768	0739-64-1158	公明党	公明党
22	陸平 輝昭	りくひら てるあき	下川下 1404	0739-63-0115	くまのクラブ	無所属

# 議 会 活 動 日 誌

11月

【22日】 全員協議会  
 【24日】 議会運営委員会  
 【29日】 本会議（1日目）、総務企画委員会、  
 産業建設委員会、文教厚生委員会、広報委員会、  
 新庁舎整備特別委員会

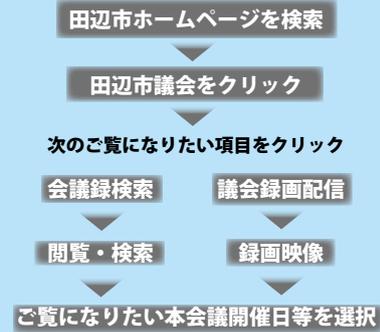
12月

【5日】 新庁舎整備及びまちづくり等特別委員会  
 【8日】 本会議（2日目）、議会運営委員会  
 【11日】 本会議（3日目）  
 【12日】 産業建設委員会、文教厚生委員会  
 【13日】 総務企画委員会  
 【15日】 新庁舎整備及びまちづくり等特別委員会  
 【20日】 本会議（4日目）、議会運営委員会、  
 総務企画委員会、産業建設委員会、文教厚生委員  
 会、広報委員会

1月

【9日】 新庁舎整備及びまちづくり等特別委員会  
 【12日】 広報委員会  
 【26日】 新庁舎整備及びまちづくり等特別委員会

市議会本会議の会議録や録画映像は  
インターネットからご覧いただけます



- 田辺市ホームページ  
<http://www.city.tanabe.lg.jp/>
- 田辺市議会ホームページ  
<http://www.city.tanabe.lg.jp/gikai/index.htm>  
 ※表紙のQRコードからもアクセスできます。
- 会議録検索ページ  
<http://www.kensakusystem.jp/tanabe/index.html>
- 議会録画配信ページ  
<http://www.kensakusystem.jp/tanabe-vod/index.html>

議会日程の詳細や市議会だよりの内容等について、ご意見・ご質問等がありましたら、下記までご連絡ください。

ホームページでは、議会の情報や本会議会議録、録画映像をご覧いただけるほか、声の議会だよりのみご利用いただけます。

【連絡先】

田辺市議会事務局  
 〒646-8545  
 田辺市新屋敷町1番地  
 TEL 0739-26-9940（直通）  
 FAX 0739-25-5579  
 E-mail: gikai@city.tanabe.lg.jp  
<http://www.city.tanabe.lg.jp/gikai/>

次回の「市議会だよりの」

5月号

（3月定例会の報告）



平成30年3月定例会の会期日程（予定）

3月定例会の会期日程（案）をお知らせします。  
 なお、日程は諸事情により変更される場合があります。恐れ入りますが、傍聴をご希望の場合は、議会事務局まで日時をお問い合わせください。

月	日	会議の内容
2	27	本会議1日目（現年度補正予算等関係議案の提案説明、新年度予算等関係議案の提案説明）
	28	本会議2日目（新年度予算等関係議案の提案説明（続き）、現年度関係議案に対する質疑及び委員会付託）
3	2	常任委員会（現年度補正予算等関係議案審査）
	9	本会議3日目（付託議案に係る委員長報告、現年度補正予算等関係議案審査、一般質問）
	12	本会議4日目（一般質問）
	13	本会議5日目（一般質問、新年度予算等関係議案に対する質疑及び委員会付託）
	14～16、19	常任委員会（新年度予算等関係議案審査）
	20	特別委員会
	23	本会議6日目（新年度予算等関係議案に係る委員長報告、議案審査）

※本会議の開会予定時刻は、3月23日が午後1時、それ以外は午前10時です。

編集後記



新年が明ける少し前、師走の風物詩とも言われるベートーヴェンの「第九」が紀南文化会館ホールに鳴り響き、第4楽章「歓喜の歌」では、「時代が切り離れたものが再び結ばれ、すべての人々が兄弟になる」と繰り返し歌われました。「自由と平和の象徴」とされるこの作品は、完成から二百年近くたってなお、私たちに多様な社会を共に生きることの素晴らしさを訴えかけているように思います。

市政や議会広報においても「多様性」を念頭に取り組んでまいりたいです。

（前田）

広報委員会  
 委員長 安達 幸治  
 副委員長 福榮 浩義  
 委員 前田 佳世  
 出 水 二葉 橋 智彦  
 豊数 寿彦 昌彦 智史